

森の風からの便り

社会福祉法人 ゆめみの里 児童養護施設 森の風学園
 【TEL☎】 0247-57-3788 【FAX☎】 0247-57-6169

2021年12月1日発行
 第7号

園長あいさつ



「人と人の関係性も食べる食卓」

令和3年12月1日で、8年目を迎えました。いつも応援して下さいましてありがとうございます。
 児童養護施設の子どもたちは、施設に入所するまでの間に、経験してこなかったことが沢山ありますが、それは食事にも見られます。グラタンを見て、「これ何?」、鍋の日は、カセットコンロをただ見て何が始まるのか?と、テンションが上がります。手巻き寿司の日は、どうやって食べるのかが分かったら無我夢中で食べます。どのメニューも初めて目にするのか、キラキラの目で眺めたかと思うと、ものすごい勢いで食べ始めます。逆に食べ方がわからないことで食べなかったり、みんなとつづく鍋は嫌だ、餅は手でこね回すから汚くて食べられないなど、様々です。
 以前、臨床心理等を専門とする聖徳大学児童学部児童学科(前)教授の室田洋子先生の研修を受けたことがあります。先生は食卓の大切さを伝えております。食事はもちろん栄養を取りますが「人と人の関係性も食べる」と伺いました。
 室田先生のお話をご紹介します。『発達心理学と臨床心理学から食の問題を見ますと神経性習癖と食の問題行動は口に関係します。食に現れる神経性習癖は、学力の高低に関わらず起こります。今日の多くの人たちは、他者に認められる自分を絶えず意識しながら生活しています。気にすることがあると、食に依存する行動をとりやすいのです。“目は精神の窓”と言いますが、“口は心の窓”です。心が治ってくると、極端な口に関係する困った行動も治ってくるのです。「おやめなさい」と言っても治らないけども、心に安定が戻ると、そうした問題行動や神経性習癖も消えていくのです。心が豊かになるには、“関わり力”が必要です。食物をお互いに分けあうと、心が開かれます。そう考えると、食事や食卓は非常に心理学的な場であると言えます。人と分かち合って一緒に食べることは絆を深めます。つながりを深め、心を癒す働きの中核に食卓があります。様々な場面の食卓は、人格の基礎となる心の安定の大きな心理学的な力があると考えています』
 森の風学園での食事は、温かい料理と、大人と子どもと一緒に楽しい会話をしながら食べることを大切にしたいと考えております。食事中に今日起きたことの話をし、大人が「そうだったの～」と受け答えたり、「おいしいね～」と喜んで食べることで、子どもたちの心が豊かに安定した生活が出来ればと思います。

森の風学園 園長 熊田富美子

夏の思い出



夏休み中の思い出をご紹介します！
 今年の夏休みも、行事があったり水遊びをしたりと毎日外から楽しそうな声が聞こえてきました(^^)／



職員が竹やレジャーシートを使い手作りの滝とウォータースライダーの完成！
 猛暑日だったので子ども達も大喜びです♪



森風縁日とバーベキューを開催！
 縁日には、駄菓子屋や射的やスイカ割りがあり楽しんでいました！バーベキューではカルビ・焼き鳥などたくさんお肉を食べ、その後はカラオケで盛り上がりました(^^)♪



秋の思い出

夏に引き続き秋の思い出をご紹介します！
 秋は秋の楽しみ方があり、暖かい日差しの中散歩をしたり
 落ち葉にジャンプしてみたりとのびのび体を動かす子ども達
 が多かったです(*´艸`)



数日前から子ども達がソワソワと楽しみにしていたハロウィン！手作りのお面を被り「トリックオアトリート！」と大きな声で各棟を回っていました(/・ω・)/



外ランチを開催しました！
 綺麗な紅葉の中、カレーライス・さつまいもバター・アレンジホットケーキを作りました。アレンジホットケーキは個性豊かで、果物やホイップで顔を書いたり、三段重ねにしたりと様々！とっても美味しかったです♡

風太通信



四辻にも初雪が降ったわん！
 高校生の男の子が雪だるまを作ってくれたわん。
 お散歩行く前に記念撮影☆
 ばっちりカメラ目線決まってるでしょ？むふふ。

とある職員からの小話

森の風学園に入職して今年で3年目になります。私の周りには先輩の職員方は、長年子ども支援やその他の福祉の仕事に携わってきた方、子育て経験がある方が多いのですが、先輩方を見ていると生活の知恵や裏ワザなどの知識の豊富さ、そしてそれらを使いこなす柔軟性にいつも驚かされます。私自身一人暮らしをして最低限の家事はしていますが、先輩方から教わったことは数知れず、掃除一つとっても、子どもが床にこぼした大量の油の処理の方法から段ボールの崩れにくい縛り方まで、一つひとつ「なるほど、そうやるのか！」と感激することばかりです。料理、掃除、整理整頓、浴衣の着付けまで、聞けばなんでも知っているのです。そしてその手際の良さにはつい目を見張ってしまいます。子どもの支援において学ぶことが沢山あるのは言わずもがなですが、生活の知恵もこれからも日々吸収し、先輩方のような生活力のある大人を目指したいと思います。

《社会福祉法人 ゆめみの里ホームページ》
<http://yumemi.or.jp/>

スマホのカメラでスキャンしてもOK！

【あともぎ】
 昨年はコロナばかりの1年でしたが、今年は東京オリンピックがあり少～し明るい1年でしたかね？まだまだ気の抜けない状況ではありますが、来年はもっと明るい年になるといいなと思う私です。では、皆様良いお年を～(*´ω`*)
 《広報担当 こばさん》